

目標達成計画

作成日: 令和3年3月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者様9名中7名が車椅子を使用されておられ下肢筋力低下に伴う介護負担が増している。日々、下肢筋力維持と体力維持のため、体操や器具を使用した運動を行っているが、コロナ禍により外出や外部からの慰問の受入れもできず楽しみや運動の目的が見えづらくなってきた。	コロナ禍により今年は初詣に出掛けられなかったため、体力を維持し来年は利用者様全員で初詣に行く。	・職員だけの目標とせず利用者様と共に達成に向けて行う。・理学療法士、作業療法士と連携を図り個々の運動メニューを作成する。・表を作成し、日々の達成度をチェックし利用者様の意欲の向上に繋げる。	9ヶ月
2	54	共有スペースは季節が分かるよう飾り付けしているが、個々の居室は出来ている居室と出来ない居室がある。また、入居者様と作った作品もホールに展示するに留まっている。	季節感あふれる作品をスタッフと一緒に居室に飾る事により、次への創作意欲と楽しみに繋げる。また、作成できない入居者様の居室にも飾りその時々季節を感じていただく。	カルチャー等で作った季節の作品を各担当者は入居者様と一緒に飾り付ける。制作に参加できない入居者様の居室には担当者が飾る。作品が入れ替る事で季節の変化も感じていただく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。